

# 開成町の教育は今

町教育委員会は、平成21年に「開成町人づくり憲章」、そして憲章の基本理念を具現化させるための「開成町教育振興基本方針」を定め、「開成町教育振興基本計画」を作成しました。この計画は、5年ごとに内容が見直され、町の教育振興を進めるうえでの指針となっています。昨年度、その見直しがなされましたので、現在進めている計画の一部をお知らせします。

教育総務課 ☎82-5221

## 学びづくり研究会

町は、昨年度から、県指定の「かながわ学びづくり推進地域」として、研究に取り組み合っています。「伝え合い、学び合う授業をめざして」をテーマに、幼・小・中11年間の系統性のある学びを重視した研究です。

研究は、幼稚園や小中学校の教員が、お互いの授業を参観したり、議論をしたりする機会にもなり、教員の資質向上にも役立っています。



生活科の授業（開成南小学校）

### 研究内容

- ・開成幼稚園／「心豊かでたくましく生き生きとした子どもの育ちを願って」～コミュニケーションする意欲の育成（話す・聞く・伝え合う）～
- ・開成小学校／「国語科・体育科」を窓口、「伝え合い、学び合う中で、確かな力が身につく授業をめざして」
- ・開成南小学校／「国語科・生活科・社会科」を窓口、「ともに学び合い、高め合う授業の創造」～言語活動の充実を図って～
- ・文命中学校／「自ら主体的に取り組む生徒の育成」～指導と評価の一体化を踏まえた授業づくり～

## コミュニティ・スクール

町内の小中学校に、学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして指定しています。（幼稚園は来年度に指定予定）コミュニティ・スクールとは、地域に開かれ、より一層信頼される学校づくりを目指す取り組みです。

現在、小学校では、地域の方が、校外学習の引率やミシンの授業のボランティアなどを行っています。また、中学校では、町防災訓練を授業として位置づけ、地域との連携を図る機会としています。

各校の学校運営協議会では、保護者や地域の代表の方が参



町立学校運営協議会合同会議の様子

## 適応指導教室

心理的・情緒的な要因で、学校への登校が困難な児童・生徒に対して教育相談や個別指導・小集団指導を行い、学校復帰を図るための通室制の教室です。指導者は、専任の

先生と指導助手の2人です。教科学習、スポーツ活動など児童・生徒の実態に合わせた支援を行います。

また、保護者や学級担任との連絡を密にし、関係機関との連携を図り、医師や臨床心理士のアドバイスを受けながら指導にあたっています。

## 全国学力・学習状況調査の結果から

調査は、小学校6年生（2校194人）、中学校3年生（167人）を対象に実施されました。調査結果をもとに、町の小・中学生の学力や生活習慣などの状況をお知らせします。

### 教科に関する主な調査内容

- ・「知識」に関する問題
- ・国語A、算数A、数学A
- ・「活用」に関する問題
- ・国語B、算数B、数学B

### 町内小・中学校の結果

全国平均正答率と同程度（±5%以内）

### 評価

#### 小学校

国語A 「話すこと・聞くこと」に関して大変良好な結果が見られました。一方、「読むこと」に少し課題が



国語科の授業（開成小学校）

#### 中学校

国語A・B 「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関して良好な結果が見られました。一方、漢字の読み書きや語句の意味理解、自分の考えを持つことに課題が見られました。また、記述式の回答の無回答率が高いのが気になりました。数学A・B 「図形」については良好な結果が見られましたが、一方「関数」については、かなり課題が見られました。

#### 小学校

### 評価

質問紙調査の主な内容  
学習意欲、学習方法、学習環境、生活習慣など

・「早起き」や「朝食をきちんと食べている」などの割合は高く、生活習慣がよく身につけている、家庭での協力の様子が見られます。

しかし、「毎日同じくらいの時刻に寝ている」割合は全国や県よりもやや低く、今一度生活習慣を見直す必要があります。

・「地域の行事に参加している」割合が、全国や県と比べて大変高く、地域に愛着を持っていることが分かります。

・「家で自分で計画を立てて勉強している」「学校の授業の予習・復習をしている」割合が大変高いです。小学校からも宿題や家庭学習の取り組みをお願いしていますが、ご家庭でも学校からの投げかけに対応して取り組んでいただいている様子が見られます。



地域行事に参加している様子（河原の清掃）

・ほとんどの児童が「学校の決まり」「友だちとの約束」を守っています。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っている、規範意識がしっかり育っていることが分かります。

#### 中学校

・朝食をきちんと食べたり、早寝早起きをしたりするなど生活習慣は全国とほぼ同程度の割合で、全体的には身につけていると考えられます。・「地域の行事に参加している」割合は全国や県に比べて例年高く、地域に愛着を持っていることが分かります。



理科の授業（文命中学校）

・「学校の授業時間以外に1日あたりの勉強をする時間」の割合は、全国や県に比べて高い傾向があります。

しかし、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりの勉強する時間」の割合は、全国や県に比べて低い傾向があり、休日の過ごし方について課題があります。

また、「携帯電話をもって通話やメール、インターネットをする時間」の割合は、全国よりも高いです。子どもたちを危険から守るために、セキュリティ対策を確実に、使用状況を常に確認し、ルール作りを徹底する必要があります。